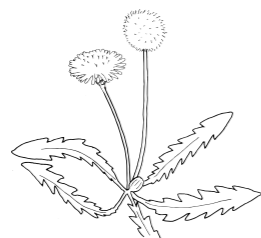


調査のポイント

タンポポの見分け方

タンポポはよくみかける花ですが、いざ調べようとするときと別なものやオニタビラコなど別のものと間違ふことがあります。



タンポポの葉は根元にだけつき、茎の途中にはつきません。また、茎は枝分かれせず、花(頭花)は茎の先端に1個だけつきます。花の色は黄色と白です。これらの点を確認してタンポポを探してください。

場所の記録方法

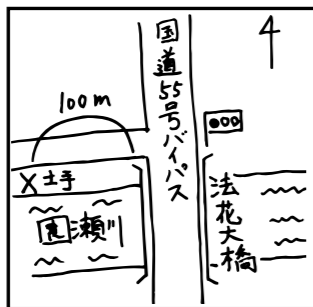
この調査では分布図を作成するために、タンポポをとった場所を特定する必要があります。そのため、場所が記録されていない調査用紙は、せっかく送っていただいても無駄になってしまいます。次の方法で場所を記録してください。

ステップ1 住所を記入しよう

必ず住所をわかる範囲でお書きください(記入例:徳島市八万町法花4丁目15番地)。住所は場所の確認のために必要です。次に、下のA~Cの3つの方法のうちのどれかで場所を記録してください。

ステップ2-A 目印や地図で場所を記録しよう

場所が特定できるような目印を元に場所を記入してください(記入例:園瀬川の北岸の土手、法花大橋から100メートルほど上流)。あるいは、簡単な地図を描いていただいてもかまいません。



この調査での大切なポイントは2つです。



- ① 場所をはっきり記入する。
- ② 花をティッシュに包んで調査用紙といっしょに送る。

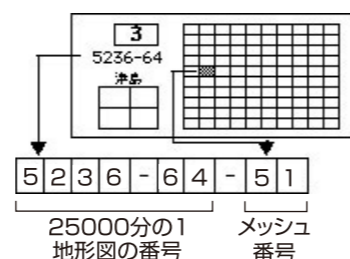


ステップ2-B:緯度・経度を記録しよう

データ整理の都合上できるだけ緯度・経度を調べてご記入ください。緯度・経度(世界測地系)は、携帯電話かGPSを用いて調べるか、「国土地理院」のホームページの地図閲覧サービス「ウオッチズ」(<http://watchizu.gsi.go.jp/mapsearch.html>) 地形図の該地点上でダブルクリックで検索してください。特に、携帯電話やカーナビ、インターネットの地図サイトでは日本測地系で緯度・経度が表示されるものがありますのでよく確認してからご記入ください。

ステップ2-C:メッシュ番号を記録しよう

メッシュ番号は「都道府県別メッシュマップ」(旧環境庁発行、各府県事務局にあります)やホームページなどで調べることができます。



わからないことがあったら

わからないこと、困ったことがありましたら各府県の事務局にお問い合わせください。また、この調査では調査方法から結果まで、できるだけホームページで情報の公開を行っています。

タンポポ調査 西日本

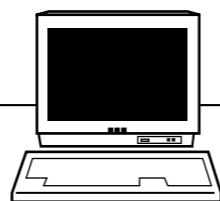
調査に関するQ&A、情報交換ができるメーリングリスト、位置の確認方法、予備調査の結果など調査に役立つことがたくさん掲載されています。また、調査用紙のダウンロードもできます。

結果はホームページや報告書などで公開されます。

調査報告書(2010年度末発行予定)ご希望の方は下記宛に、1冊1,000円をお振込みください。

郵便振替口座:00950-3-221884

□ 座 名:「タンポポ調査・西日本2010実行委員会」



あなたのそばのタンポポはどっち?

本調査:2010年3月1日~5月31日

タンポポ調査・西日本2010 に参加してみませんか?

外来?



在来?



2009年から2010年にかけて西日本一帯でタンポポの分布を調べます。

「タンポポ調査・西日本2010」は身近な花であるタンポポの分布を調べることで、調査にご参加いただいた方々が身の回りの自然環境に関心を持ち、その変化に目を向けていただくことを目的としています。

今回の調査では、西日本に広く分布しているといわれているカンサイタンポポなどの分布範囲を明らかにします。また、最近広がっている在来種と外来種との雑種についても調べ、それらの西日本における分布状況も合わせて明らかにすることを計画しています。2010年春に本調査を行い、2009年の予備調査と合わせて、結果をまとめて公表します。

誰でも気軽に参加できます

タンポポが好きの方、最近まわりでタンポポが見られなくなったと思っている方、学校の授業やクラブ活動で自然環境を調べてみたい方、また、子供から大人まで、ご家族やグループでもと、誰でも参加できる調査です。

調査はすごく簡単

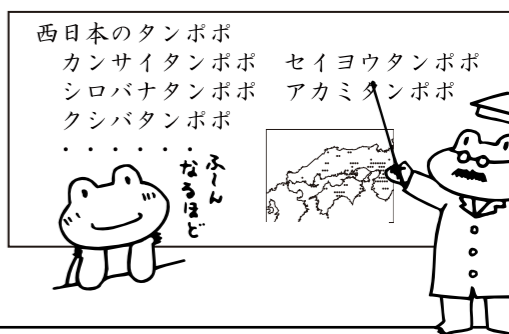
身のまわりでタンポポが咲いている場所に行って、調査用紙に記入し、タンポポの花とタネ(実)をとって各府県の実行委員会に届けてください(郵送可)。

みなさんの力で分布図ができます

みなさんが集めてくれた情報でタンポポの分布図ができあがります。できあがった分布図はインターネットをとおしてパソコンで見することもできます。

学術的にも価値の高い調査です

タンポポはよくみかける花ですが、種類が多くその見分け方はかなりむずかしいので、こうしたたくさんの方が参加する調査では、なかなか正確な結果をまとめることができませんでした。しかし、この調査では、送られてきた花とタネを専門家がチェックすることで正確な結果が得られます。その一部については、DNA解析という最新の分析を行ない、最近明らかになってきた外来種と在来種の雑種について調べます。



みんなが協力するほど
くわしい分布図が
かかれるのじゃ

主催団体 「タンポポ調査・西日本2010実行委員会」

連絡先 (社)大阪自然環境保全協会 〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号
TEL:06-6242-8720 FAX:06-6881-8103 ホームページ:<http://www.nature.or.jp/Tampopo2010/>

後援

環境省自然環境局生物多様性センター/日本環境教育学会
西日本自然史系博物館ネットワーク/(財)日本自然保護協会